

3月も利用者の皆様のイキイキ笑顔と自立意欲がたくさん見られました！！
 スキンケアは、人生が始まった瞬間から、人生を終えるまで人として当たり前に行われていることですが、一旦入院したり、要介護になり何らかの弊害により、スキンケアの事を忘れ去られる場合があります。介護生活に入る方の多くの方がその傾向にありますが、キッカケさえ作ってあげられたら、人間本来のきれいになりたい！清潔にしたい！気持ちよくなりたい！の感情を思い出し、自然に自らスキンケアの意識が出てきます。

～3月のセラピーの様子ダイジェスト～



仲間がきれいになっていくのを見ると、自分もやりたくなってきた！！
 と共に生活する施設ならではの、相乗効果も！！
 残存機能を活かしセルフケアに意欲的

新規入居者の方は、新しい環境に慣れず、不安そう。
 ご本人へ声をかけると、「寂しい」との声が聞かれたので、少しでも安心して頂けるよう会話が出来る、フットケアを少し長めに行いました！
 たくさんお話しして頂き、笑顔も見られ少しは、心落ち着いていただけただかな？フット全体的に、①乾燥があり、靴下の跡が出来る軽度の②浮腫がりましたが①②とも軽減されていました。
 引き続き観察し、必要なケアを行っていきます。



今回は、皮膚の乾燥と緊張が気になりハンドセラピーを行いました。セラピー後は、リラックスして力みが抜けています。
 お声かけへの反応も良好でした。

セラピー前は、覚醒良好で「アイスクリームが食べたい。白いの！」とコミュニケーションも◎😊
 セラピー後は…
 首の力みも抜けリラックスタイム！！

いつもは、フェイシャルセラピーを好んで参加してくれますが、この日は、体調に合わせて、ゆっくりベッドでのフットセラピー。ぐっすり休んでいただき、微かな声で「ありがとう」とのお声が聞かれました！



いつも、物静かな方ですが、セラピーへの意欲は、すごいです！
 終了後は、いつも、自信に満ちた表情になります！！